



ヨゼフ・アベイヤ司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人
カトリック福岡司教区
編集人 下町豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部70円

1月の意向

【教皇の意向】人類の真の友愛
【日本の教会】すべてのいのちを守る

2022年司教年頭メッセージ

キリストの愛に駆り立てられて、人々と共に歩む教会

福岡教区長 司教 ヨゼフ・アベイヤ

主のご降誕と新年のお慶びを申し上げます。人類は未だに大きな試練の中にありますが、皆様には、心の平安と大きな希望をもって、新しい年の歩みを始められますようお祈りいたします。



ヨゼフ・アベイヤ司教

仙台教区新司教に エドガル・ガクタン神父

教皇フランシスコは、これまで空位が続いていた仙台教区の司教として、エドガル・ガクタン (Edgar GACUTAN) 神父 (淳心会) を任命しました。



<略歴>
1964年フィリピン・ルソン島生まれ。
1994年司祭叙階後大阪教区で司牧。2004年40歳の若さで、淳心会・その管区長に就任。その後3年間、大船渡教会司祭、カリタス大船渡ベース長、仙台教区外国人支援センターのセンター長を務めた。現在東京大司教区松原教区主任。
※着座式の日程は追って発表される。

新任型コロナウイルス感染症の拡大は、一部で落ち着いてきた感がありますが、また新しい株が見つかり、心配は尽きません。クリスマスのお祝いはいかがでしたでしょうか。感染症拡大予防のルールをしっかりと守って、できる限り教会の諸活動を再開していきます。2022年がコロナパンデミック最後の年に

2021年10月10日、ローマ聖ペトロ大聖堂において、世界代表司教会議(シノドス)第16回通常総会の開幕ミサが行われました。これによって2年間にわたる「ともに歩む歩み」が始まりました。本会議は、来年2023年10月にローマで開催されます。今回のシノドスのテーマは「ともに歩む教会のために」交わり、参加、そして宣教」です。

「主知主義」とは、抽象的な話ばかり時間を費やす誘惑で、その結果、立派な文章はでき上がるが、自分も教会共同体も何も変わりません。「固定主義」とは、「今までこうだったから」という理由で、新しい試みに踏み込まない誘惑です。すべてのカトリック信者―信徒、修道者、司祭、司教―は、これらの誘惑を乗り越えて、互いに向き合い、耳と心を開いて、天の父が今この時、私

2022年の初めにあたり、二つの課題、二つの歩みに触れたいと思います。世界の教会の歩みと私たち福岡教区の歩みです。

「形式主義」とは、聖堂の美しさは見るが、中に入らないようなものです。形や組織の運営にとどまってしまう誘惑です。

世界の教会と共に歩む第16回通常シノドス
2021年10月10日、ローマ聖ペトロ大聖堂において、世界代表司教会議(シノドス)第16回通常総会の開幕ミサが行われました。これによって2年間にわたる「ともに歩む歩み」が始まりました。本会議は、来年2023年10月にローマで開催されます。今回のシノドスのテーマは「ともに歩む教会のために」交わり、参加、そして宣教」です。

教皇はまず、シノドスはいわゆる会議でもなければ、シンポジウムでもないことを強調され、それは、聖霊とみことばに導かれて、現代における天の父の望みが何であるかを「ともに」識別し、それに忠実に応える道を探る歩みである、そして、そのために、教会の中で「出会う」「聴く」「識別すること」の必要性を強調されました。

同時に教皇は、その歩みの中で遭遇する避けるべき誘惑にも触れられ、それは、「形式主義」、「主知主義」、「固定主義」であると言われます。「形式主義」とは、聖堂の美しさは見るが、中に入らないようなものです。形や組織の運営にとどまってしまう誘惑です。

教皇フランシスコは、開幕にあたって、シノドスのテーマについて説明し、この歩みに積極的に取り組むよう全教会に呼びかけられました。

教会は、自分のためにあるのではなく、世界に派遣され、社会の中で神の愛を証し、福音を伝えるためにあるのです。第二バチカン公会議の文書に次の言葉があります。「現代の人々の喜びと希望、苦悩と不安、とくに貧しい人々とすべて苦しんでいる人々とのものは、キリストの弟子たちの喜びと希望、苦悩と不安でもある。真に人間的なことから、キリストの弟子たちの心に響かないものは何もない」(『現代世界憲章』1)。

福岡教区「宣教司牧方針」の歩み

私たち「福岡教区」では、一年以上前から、「宣教司牧方針」の歩みを進めています。「宣教司牧方針」を作り上げるにあたって、対話のプロセスを体験してきました。思い返してみましよう。

私たちが「福岡教区」では、一年以上前から、「宣教司牧方針」の歩みを進めています。「宣教司牧方針」を作り上げるにあたって、対話のプロセスを体験してきました。思い返してみましよう。

私たちが「福岡教区」では、一年以上前から、「宣教司牧方針」の歩みを進めています。「宣教司牧方針」を作り上げるにあたって、対話のプロセスを体験してきました。思い返してみましよう。

時の話題

すべてのいのちを守るため
命と一人ひとりの

慈恵病院は1952年にマリアの宣教者フランシスコ修道会のシスターによって設立されました。シスター方はハンセン病の患者様のお世話に心を尽くされ

出産の独自の導入を始めました。このよりのゆりかごには昨年度までに159人の赤ちゃんが預けられました。

「ジャージャー」。これはシジュウカラの親の声で「へび」という意味である。「へび」を見た親鳥が近くにやって来た子鳥に大きな声で教えているのである。しばらく観察していた子鳥もへびを見ながら「ジャージャー」と繰り返した。更にはゴジュウカラやヒガラの親子も集まり、それぞれの鳴き方で「へび」という言葉を習得していたのである。逃げるより、言葉の教育に熱心だったというわけである。動物の世界は面白い。生きるためにそれぞれが必要なことを教え合い、戦い、競い合う。種の世代が変わっても為すことは変わらない。生きるための方法や手段を踏襲していくのである。どれもこれも神の創造のみ業と思えば、感激する。神は創造されたものを見て、「よし」と思われた(創世記一章参照)。すべては神の創造であり、計画があるのである。人もその中に組み込まれている。ただ、人は「神に似せて造られた」ので、より高貴な存在となった。人には考え、守り、支える力も与えられた。従って、神のお考えを大事にし、ご計画にあった生き方をしなければならぬ。他者とも神からの命を大切にしながら、よい関係を保っていく必要がある。かつてモーセを通して与えられた「神の十戒」はまさに、神と人との関係、人と人との関係を大切にすることが言われている。善く生きるように与えられているものである。これによって教育され、神のお考えに合う生き方ができるのである。イエスの愛の教えと同様に大切に、土台に据え、新しい一年を生きていこう。(S)

時の話題

すべてのいのちを守るため
命と一人ひとりの

存在を大切にしているシスターの姿勢を引き継ぎ、慈恵病院では2007年に「このよりのゆりかご」を設立し、2019年に特別養子縁組のあつせん事業を開始、2020年には内密

このよりのゆりかごに預けられた赤ちゃんに会った私の子どもが、「〇〇君はこんなにかわいくて、神様に丁寧な作ってもらったんだね」と言ったことがありました。その言葉に心が震えたのを今でも覚えています。

慈恵病院ではさまざまな活動を行なっていますが、いつも神様に見守られ助けられています。神様の御心にかたじけなく、これからも目の前の命を守っていきましょう。

時の話題

すべてのいのちを守るため
命と一人ひとりの

慈恵病院新生児相談室・室長 島崎教会 蓮田真琴

慈恵病院新生児相談室・室長 島崎教会 蓮田真琴

慈恵病院新生児相談室・室長 島崎教会 蓮田真琴



第55回「世界平和の日」教皇メッセージ(2022年1月1日)

Dialogue Between Generations, Education and Work: Tools for Building Lasting Peace

恒久的な平和を築く3つの道：世代間の対話、教育、労働

全世界のカトリック教会は毎年1月1日を「世界平和の日」とし、戦争や分裂、憎しみや飢餓などのない平和な世界が来るように祈り、その実現のために努める決意を新たにします。

2022年「世界平和の日」の教皇メッセージのタイトルは「恒久的な平和を築く3つの道：世代間の対話、教育、労働」(本紙仮訳)。

メッセージでは、恒久的な平和を築くための3つの道、すなわち、①共有の計画を実現するための基礎となる世代間の対話、②自由、責任、発展の要素としての教育、③人間の尊厳を完全に実現するための手段としての労働、が提案され、それぞれについての考察が展開されています。

メッセージの最後は「より多くの人々が、平和の職人となるべく、静かな謙遜さと勇気をもって日々努力することができますように。そして、彼らが常に、平和の神の祝福に受け、伴われますように」と結ばれています。

◆メッセージの全文はカトリック中央協議会のウェブサイト(https://www.cbccj.catholic.jp)に掲載予定です。右のQRコードからもアクセスできます。



2021年11月22日から23日、第41回「日本カトリック正義と平和全国集会」がオンラインで開催された。

「日本の労働者」(分科会22)

(水巻教会 岩本ナセ)

1985年の派遣法から労働者は使い捨てでよい、が始まり広がっている。会社は「若い人を育てない。自分なんか求められてない」と日常生活の中でさえも感じている労働者、特に非正規雇用の女性に景気の調整弁となつて

「社会の底辺に置かれた人々が生きる釜ヶ崎」の現状に学ぶ(分科会14) (光丘教会 秦久美子)

発題者の4人の方たちから貴重な経験や現状を聞き、今回のテーマの「誰も置き去りにしない世界に向けて」の大切さを心から感じた。



正義と平和全国集会2021大阪大会 誰も置き去りにしない世界に向けて

2021年11月22日(月)・23日(火・水) 会場 大阪カテドラル聖マリア大聖堂

う囲みプライベートシーを保護。パンツをもらって良かった。今迄履いていなかった。コロナ禍での苦しい叫びが聞こえるか、おまえのすぐ側にいるではないか、復活されたイエスは！「教会の外の聖霊が働くところに救いがある」(第2バチカン公会議)ことに信頼し歩み続けたい。

この日は、子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定され、自分たちの幸せだけでなく世界の子どもの幸せを願う、毎日のおやつや買いたいものなどを我慢してためた自分のお小遣いからの献金が奨励されています。

「わがち合うところ」先生の声

街が早くもクリスマス商戦で賑わう頃、「世界子ども助け合いの日」のお知らせを受ける。それは、幼稚園児に分かち合う思いやりのことを話すのに丁度良いタイミングだ。

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

年長と年少の子どもがいます我が家です。先日、下の子が帰宅するとすぐに「お土産にクッキーも買ったよ！食べていい？」と嬉しそうに言うので、「いいよ！」と答えると、「一枚をお父さんの分、お母さんの分、お兄さんの分」と、ぷ

園長 シスター大山雪子(聖母の騎士聖フランシスコ修道女会ファティマの聖母修道院)

保護者から

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

計報
クララ 永島 孝子 修道女
マリアの宣教師フランシスコ修道会
2021年11月30日帰天。享年100。修道生活70年でした。

クララ 永島 孝子 修道女
マリアの宣教師フランシスコ修道会
2021年11月30日帰天。享年100。修道生活70年でした。

マリア 黒川 ユキエ 修道女
マリアの宣教師フランシスコ修道会
2021年12月11日帰天。享年97。修道生活71年でした。

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

人と人の絆を大切に。ご葬儀のご相談は
メモリーホール
薬院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店
0120-45-1616

別れ・出逢い・旅立ち
草苑(SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5



子どもから

子どもから

子どもから

子どもから

キリスト教一致祈禱週間に寄せて

教区宣教委委員・エキユメニズム部 遠山 満神父(笹丘教会主任)

主イエスは、十字架に向か... 互いの違いを受け入れ合いな... 祭に配布しておりますので...

この状況に大きな変化をも... 公会議です。公会議でキリス... ト者間の一致の回復を促進す...

真にキリスト教的な富を喜... んで認め尊重する事等です... このような一致に向けた取...

11月14日(日)アペイヤ司... 教が糸島教会を訪問された... 4月4日の復活の主日の訪問...

糸島教会 聖信式

言葉(道)は滅びることがな... い。聖信で聖霊を頂いたこと... で、これからも「主よ来て...

としての行為が死体遺棄罪と... して問われています... 2021年の7月20日、第...

福音書の女性たち... マルタ・ドリスコル(著) 木謙安雄(訳) 四福音書の中に登場する20...



八代白百合学園高等学校

人生の多感な時を過ごす中学・高校時代。学業と信仰教育の結びつきについて、その様子や課題などを現場から月替わりでご寄稿いただく「ミッションスクールの今」...

本校の前身は明治時代、パリ・ミッション会(パリ外国宣教会)の神父様の依頼を受けて八代に派遣された修道女たちにより、貧しい病者のための博愛医院、現在も続く児童養護施設の八代ナザレ園に次いで女学校として創立されました...

2009年に創立百周年を迎えたことを機に、併設幼稚園とともに現在の地に移転いたしました。九州新幹線および在来線の新八代駅から徒歩1分という恵まれた立地の明るく広い校舎で、活発に高校生活を送る生徒たち...

また、卒業後も見据えたそれぞれの学習目標を達成するためのコース制度は以前から設けていましたが、時代の変化とともにますます多様化する社会で活躍の場を持つよう、生徒一人ひとりのニーズに合わせてより細分化したカリキュラムを2021年度より導入いたしました...

学園の設立母体であるシャルトル聖パウロ修道女会は17世紀末にフランスの寒村で生まれ、2021年には創立から325周年を迎えました。日本での活動は函館から入国して以来140年を超える歴史を刻んでいます...

また、本校の教育方針に反映されています。教員は「入学したすべての生徒が単位を修めて卒業すること」を大切にしています。集団の中で自分の居場所がないと感じている生徒や家庭の事情を重く抱えている生徒の中には、学校から足が遠のきがちなケースもあります...

昨今のカトリック校ならではの難局にも対峙しながら、受け継がれてきた教育の使命を守るために新しさを受け入れることも恐れず歩み続ける学校でありたいと願っています。

2021年の11月12日、福岡高等裁判所には、裁判を見守るために多くの支援者が集まりました。

2020年1月15日、ベトナム人技能実習生のリンさん(報告)が双子の赤ちゃんを産み、産後、リンさんは「妊娠が知れたら帰国させられる」と誰にも相談できず一人で悩みながら仕事を続け早産したのです...

ベトナム人技能実習生リンさんの無罪判決を求める

2021年の7月20日、第一審の熊本地方裁判所は、執行猶予付きの有罪判決を言い渡しました。

私はこの判決を聞いて、有罪判決を受けたのはリンさんではなく、私たちに下された判決だったと思います。なぜかという私たちはこの技能実習生たちを受け入れる努力をしなかったからです...

今リンさんは熊本のカトリック修道院の中で受け入れられ生活しています。外国人支援をしている「コムスタカ」と大勢の支援者に支えられて、次回の1月の福岡高等裁判では無罪の判決がなされることを祈りたいと思います。

「由緒ある今村天主堂の広場でコンサート」

昨年10月21日、今村教会の広場で阿部篤志&ユカリロハによるコンサートが行われた。広場には信者のみならず、多くの人達が集まり、奏でる音楽に魅了された。コンサートの目的は、今村教会の耐震補強工事にかかる資金を少しでも捻出することと、主催者であり歌手であり演奏者である平田ゆかりさんが小さい頃から通っていた教会でコンサートをしたいという願望があったことにある。

彼女は、「約10年間、教会内での演奏は疎か、その姿さえ見られなくなるというショックと同時に、使命感のような何か大きなものが私の中で動き出しました。『耐震補強工事に入る前に、今の姿が変わる前に、多くの人に見てもらい、心に刻んでもらいたい』という想いだけでした。主任司祭の竹森勇神父様と今村教会委員会のご快諾により、準備が始まりました。わずか2人の企画からスタートしたイベントが、信者以外の方のサポートも受け、実施できました。コンサートは、宗教を超え、あの場所にいたすべての人が今村教会と共にあった特別な時間だった気がします」と話した。尚、コンサート映像はネット配信され、サイト(www.nowproject.net)では、耐震補強工事にかかる20億円以上の資金に対する募金の呼びかけも行っている。

コンサートの様子

サンパウロ発行 税込価格1980円

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 聖マリアヘルスケアセンター

FPO 福岡プライムケア訪問看護ステーション 自宅療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。

キリスト教書籍・用品 お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ! http://www.paulus.jp パウルスショップ

本との出会い 人との出会い 神との出会い セント・ポール FUKUOKA 福音書・信心用具・ビデオ・DVD・CD

年間目標

キリストの愛に駆り立てられて、人々とともに歩む教会

案内板

会合と催し

1月のこよみ

～2023 シノドスへの歩み始まる～
**世界代表司教会議
 第16回通常総会に向けて
 教区フェーズの締切延長**

2023年10月開催のシノドス(世界代表司教会議)第16回総会へ向け、2021年10月10日、ローマでのシノドスの開幕ミサより、シノドスの歩みが始まりました。各国司教協議会の回答を教皇庁に送る締切(教区フェーズ)は、教皇庁シノドス事務局の書簡により、2022年4月末から、同年8月15日に延長され、これに合わせて、日本の各教区から司教協議会への意見書の提出期限は、2022年2月末から、2022年6月4日に変更となります。詳細は下記URL
<https://www.cbccj.catholic.jp/2021/11/08/23317/>
 または右記QRコードよりご確認ください。
 (カトリック中央協議会)

**シノドスのための祈り
 Adsumus Sancte Spiritus
 (聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立っています)**

聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立ち、あなたのみ名によって集います。わたしたちのもとに来て、とどまり、一人ひとりの心にお住まいください。わたしたちに進むべき道を教え、どのように歩めばよいか示してください。弱く、罪深いわたしたちが、一致を乱さないよう支えてください。無知によって誤った道に引き込まれず、偏見に惑わされないよう導いてください。あなたのうちに一致を見出すことができますように。わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、真理と正義の道を迷わずに歩むことができますように。このすべてを、いつどこにおいても働いておられるあなたに願います。御父と御子の交わりの中で、世々とこしえに。
 アーメン。

**ちょっとひと休みませんか
 フリースペース「ミーアサロン大濠」**

〔日時〕毎月第1・3水曜(変更の場合有り)10時～12時・13時～15時(どの時間からでも参加可)〔場所〕カトリック大濠会館(福岡市中央区大濠1丁目7の14)〔問合せ先〕「ミーア・とも生き会」(困難を抱えている人や子どもに寄り添う会)090・5940・1344 角田 ※詳細は教区HPでご確認ください。

1月1日(土) 世界平和の日
 1月18日(火)～25日キリスト教一致祈禱週間
 1月30日(日) 世界子ども助け合いの日
 ※祈願日の関連記事は中面に掲載してあります。

福岡教区広報室アドレス
<http://fukuoka.catholic.jp>
 E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

1419コース・マルセル神父
 ○路上からアパートに入居した方を訪問 第3土曜日14時(問合せ先) ☎092・431・20時
 ○ホームレス支援炊出し・毎週金曜日 調理14時 夜回り
 ○お昼ご飯 毎週火曜10時 ※1月4日は休み
 ○ホームレスの方に手作りの降りてきてくださる神様とともに働きましょう。
 ■美野島司牧センター
 降りてきてくださる神様とともに働きましょう。
 ○ホームレスの方に手作りのお昼ご飯 毎週火曜10時 ※1月4日は休み
 ○ホームレス支援炊出し・毎週金曜日 調理14時 夜回り

熊本
 ■熊本地区召命を共に祈る会(日時)1月17日(月)10時30分(場所)手取教会(内容)ミサ(司式・船津亮太神父)(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井

北九州
 ■北九州召命を共に祈る会(日時)1月13日(木)14時から(場所)小倉教会(内容)ミサ(司式・船津亮太神父)(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井

【世界奉獻生活の日】 講話と感謝ミサ
講話・司式:ヨゼフ・アベイヤ司教(福岡教区・教区長)

聖ヨハネ・パウロ二世教皇は、主の奉獻の祝日である2月2日を「世界奉獻生活の日」と決めました。その日に教会のすべての信者は、奉獻生活の賜物を感謝し、この道を生きるように召されている兄弟姉妹のために祈る日になっています。福岡教区でもこの日を祝うためにミサを捧げます。修道者だけではなく、多くの信徒も参加して奉獻生活を生きている兄弟姉妹のために祈りましょう。参加できない方のためには動画配信をいたします。
 <スケジュール>
 日時:2月5日(土)14:30 奉獻生活についての講話
 15:15 感謝ミサ
 場所:カテドラル・カトリック大名町教会
 動画は下記方法のいずれかよりご視聴ください。
 ・右記QRコード
 ・カトリック福岡教区ホームページ <http://fukuoka.catholic.jp>
 ・YouTube→カトリック福岡教区→「世界奉獻生活の日 ミサ」で検索

真命山諸宗教対話センター - 祈りの集い -

年間テーマ:イエス様のように祈る
 日時:1月13日(木)10時～15時
 内容:「御旨を行おう」(詩編40・9)
 指導者:S.フランコ神父(聖ザベリオ宣教会)
 問合わせ先:真命山諸宗教対話センター
 次回:2月10日(木)
 「私が父の家にいるのは」(ルカ2・49)
 ☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186
 熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7
 E-mail shinmeizan@gmail.com
 ☆個人またはグループでの黙想会、研修会も歓迎いたします(要予約)

福岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

◆震災のための祈りの日(日時)1月11日(火)ミサ6時10分(場所)大楠教会(問合せ先) ☎0968・85・3100

◆福 岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

◆福 岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

◆福 岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

◆福 岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

◆福 岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

◆福 岡
 ◆在セフランシスコ会(日時)1月8日(土)10時30分(場所)高宮教会(指導)プラビン神父(カプチン・フランシスコ修道会)(問合せ先) ☎080・5266・9408 秦

【1月】
 1日(土) 神の母聖マリア 世界平和の日 大名町ミサ司式
 †C.バスチ(2002年 黒崎教会)
 †A.ラブラント(2015年 大神学院)
 2日(日) 主の公現 戸畑教会司牧訪問
 †P.プランガン(2021年 イエズス会)
 4日(火) 主の洗礼 美野島・スペイン語ミサ
 9日(日) †A.ベルトラン(2017年 門司教会)
 10日(月) 福岡教区・全司祭集会
 11日(火) †ヨゼフ竹森道(2011年 久留米教会)
 12日(水) 常任司教委員会 †J.モラーレス(2019年 イエズス会)
 13日(木) 年間第2主日 人吉教会司牧訪問
 16日(日) キリスト教一致祈禱週間(～25日)
 †P.スカリ(2012年 大江教会)
 21日(金) †E.ボーガン(2019年)
 23日(日) 年間第3主日 神のことばの主日 玉名教会司牧訪問
 キリスト教一致祈禱会(聖公会・福岡聖パウロ教会)
 25日(火) 聖パウロの回心 †G.フェレーラ(2020年)
 26日(水) †ミカエル山崎聡一郎(2021年)
 27日(木) †R.オーウェンス(2007年 菊池教会)
 29日(土) 真命山司牧訪問
 30日(日) 年間第4主日 武蔵ヶ丘司牧訪問
 世界子ども助け合いの日(献金)
 福者小笠原玄也一家殉教記念日
 †V.マクナリー(2003年 島崎教会)

【2月】
 2日(水) 主の奉獻 奉獻生活の日
 †マテオ山川辰幸(2002年)
 †J.オマラ(2003年)
 †使徒ヨハネ草野純英(2021年 イエズス会)
 3日(木) 常任司教委員会
 †A.テムペリーニ(2018年 ロザリオの園)
 福者ユスト高山右近殉教者
 †G.プレシュト(2019年 御受難修道会)
 4日(金) 日本26聖人殉教者
 5日(土) ■ゴチックは司教日程

**「牢にいた時に訪れてくれた」
 ダ・ロイト・シルバノ神父
 (山鹿教会主任・聖ザベリオ宣教会)**

私は2021年の5月より、熊本の教誨師の仕事喜んで引継ぎました。なぜなら、3年前から拘留所や刑務所に入っている人と関わりを持つようになっていたからです。大阪にいた頃、私は他の神父の代理で初めて拘留所に足を運びました。収容されている受刑者たちと彼らを取りまく家族や恋人や弁護士、新聞記者、業者関係の人々等の間に広がる全く知らなかった世界が飛び込んできました。私はその後、誰も面会に来る人がいない2人の受刑者と友達として毎週会うようになり、宮崎、熊本へと転勤してからは文通を続けてきました。1人は大阪から毎日びっしり7枚もの手紙を書き送り、ストレス解消と落ち着きを得る助けとなったようです。私が唯一の外部文通者でした。しかし残念なことに最近死刑が確定してからは、月1回だけ「あなたのことを毎日祈っています。あなたのことを忘れていません」という意味での小さなしるしとして1枚の切手シートを送るだけです。もう一人の方は無期懲役で徳島にいます。彼とは文通の中でケンカにもなります。例えば私が「テレビは夢、幻想、空想の世界で人々の心に欲を植えつけるだけだから観ない方が良く」と書くと、彼は「神父さん、私をいじめないで。辛い厳しい生活の中での唯一の楽しみを奪わないでください」と訴えてくるというようなやりとりが続くのです。私が面会や文通を通して関わってきたこの二人の世界にまだ変化を見出すことはできません。私が刑務所にいる兄弟たちを十分に理解できていないのは事実です。しかし、それでも、私たちの罪を贖われる主イエス・キリストの愛、赦しと救いを、これから教誨師として出会う兄弟である受刑者たちに伝え続けたいです。私も彼らと共に、神の慈しみによる希望への道を歩み続け、真の自由に近づきたいと願っています。

福岡教区・広報室からのお願い

皆様のベストショット(風景や季節の植物、動物 etc)や、イラストをお寄せください。趣味で撮影された写真や書き溜めたイラスト(カトリック関係のもの以外でも、景色や似顔絵 etc)など大歓迎!教区ホームページの「音声説教」の背景写真や、教区報の挿絵、教区内(小教区、修道会、関係各所含む)配布の刊行物などに使用させていただきます。作品は誰でも使用出来る「著作権フリー」の素材としてご提供をお願いいたします。**送付方法は、広報室へメールに添付いただくか、直接郵送のどちらでも構いません。**
 カトリック福岡教区 広報室(cdf-kouhou@nifty.com)
 〒810-0028 福岡市中央区浄水通6-28 カトリック福岡教区本部事務局 広報部。

福岡教区セクハラ対応窓口

セクハラを受けたら、見かけたら、ご相談ください。ひとりで悩まず、早めに相談

セクシュアル・ハラスメント相談窓口
 電話 080-2694-4182
 受付時間 月～金(祝日を除く)
 10:00～12:00 13:00～16:00

私たちと一緒に
 おはなしませんか?

メール: hanahanahimawari2020@gmail.com
 ☎: 080-4735-6971 (9:00～21:00)
 ※対応できないときもあります。
 ※原則1回30分です。
 LINE 右記QRコード
 ーぶるじえくとHanaー
 ぶるじえくとHanaは、社会福祉士・看護師・シスターなどが在籍している、礼拝会を中心としたグループです。